

〈校訓〉

剛友立
健愛志

鳳雛相集



第11号

大館市立東中学校

TEL: 42-2835

FAX: 43-5359

〈学校教育目標〉自分の未来とふるさとの未来を切り拓く生徒の育成

今年度の東中を評価していただきました

～ 第3回 学校運営協議会開催 ～

2月6日(木)、第3回学校運営協議会が行われました。9名の委員の皆さんには、5校時の授業を参観していただき、その後、意見交換を行い、本校の教育活動の状況の評価していただきました。授業の様子その他、これまでの取組についてたくさんのお褒めの言葉をいただきました。詳しくは、ホームページをご覧ください。

◇評価項目と評価結果・運営委員のコメント◇

I 基礎学力 → 【良好】

・県学習状況調査の結果からも学力が身に付いていることが伺える。来年度は上位層の生徒は更に伸ばし、苦手な生徒にも分かる授業を展開し、確実な学力の定着を目指してほしい。

II 教師の研修 → 【良好】

・教科の枠を超えた研修会により、先生方は着実に力を付けている。その効果が先生方の仲のよさに表れ、生徒にもよい効果を与えている。

III 自主的・自律的な生活 → 【良好】

・生徒が仲間を大切にしていることがよく分かる。また、様々な生徒にも先生方がしっかりとケアをしている。
・質問事項1「私は楽しく学校生活を送っている」や質問事項5「保健室・家庭との連携、SCや外部機関の活用が図られている」の結果が素晴らしい。

IV 思いやりの心とたくましい心 → 【良好】

・生徒がやりたい、取り組みたいことを先生方が上手く拾い上げている。そのため、ボランティア活動もやらされ感がなく、主体的に取り組んでいる。

V 保護者・地域との連携 → 【良好】

・Googleフォームによる欠席・遅刻・早退連絡を取り入れたことはありがたい。また、学校から送られてくるメールも、丁寧でありがたい。



※運営委員授業参観



3月の行事予定



4日(火) 入試結団式
5日(水) 特色・一般選抜学力検査等実施日
1・2年実力テスト
6日(木) 3年生を送る会
記念品贈呈式・同窓会入会式
7日(金) 卒業式予行・準備
8日(土) 卒業証書授与式

10日(月) 振替休業日(3/8分)
12日(水) 第2回PTA理事会
13日(木) 特色・一般選抜合格発表
21日(金) 修了式 一斉退校日
22日(土) 春季休業～4/3
28日(金) 退任式・離任式
31日(月) 新2・3年学級発表



東中生・東中教員の活躍



【第61回東北中学校スキー大会】

- ・1月24日(金)～25日(土)大鰐スキー場
- ★男子5kmフリー 24位 堀部 蓮
- ☆女子3kmフリー 3位 小鮎 咲未
- ★男子5kmクラシカル 31位 堀部 蓮
- ☆女子3kmクラシカル 3位 小鮎 咲未

【第62回全国中学校スキー大会】

- ・2月5日(金)～7日(日)
- 野沢温泉村クロスカントリーコース
- ★男子5kmフリー 96位 堀部 蓮
- ☆女子3kmフリー 23位 小鮎 咲未
- ★男子5kmクラシカル 72位 堀部 蓮
- ☆女子3kmクラシカル 23位 小鮎 咲未
- ☆女子4×3kmリレー 3位 秋田県チーム
- ※小鮎さんは秋田県リレーメンバーの一員として、第1走の大役を果たしました。

【令和6年度大館市スポーツ賞】

奨励賞(個人)

- 篠村 天音(水泳) 横濱 光里(水泳)
- 小山内颯人(空手) 土田 来夢(空手)

奨励賞(団体)

- 女子バスケットボール部 女子駅伝部

【令和6年度未来大館市民賞】

- 1～3年有志 220人
- 代表：生徒会長 三浦 璃音
- 生徒会副会長 川田 晴路
- 日景 美結

※学校脇のイチョウ並木の落ち葉を清掃して、地域美化に努めたための受賞です。生徒会が主体的に計画したことと、自主的に参加した生徒が220人もいたことが評価され、受賞しました。

【令和6年度授業マイスター】

- 畠山 将之(英語)・岩谷 真奈美(英語)

※大館市では優れた授業実践力をもつ教員を、授業マイスターとして表彰します。今年度、東中からは2名の教諭が受賞しました。

【令和6年度ふるさと授業賞】

駒木 聖子・藤田 進也・伴野 拓海(保健体育)
※全校保健体育や総合的な学習の時間を通して鳳凰ダンスパフォーマンス『天晴れ!』を指導。鳳凰ダンス『天晴れ!』は学校だけでなく、地域にも披露し、地域に笑顔と元気を与えたことが評価され受賞しました。



未来おおだてサミット2025



「大館の未来の人材育成」を目指し、宇宙・航空・都市開発関係の会社を視察する「未来おおだてサミット2025」に、2年生の長橋萌奈さんが参加しました。3日(月)には報告会が行われ、報告内の中で萌奈さんは「大館はまだ『町の開発』という段階より前の整備段階に感じている。日本にはこれだけたくさんの素晴らしい技術があるのだから、まず『最先端の街』ではなく『誰もが過ごしやすい街』にすることから始めるのがよいと思う。」という提言を述べました。



大館市子どもサミット 釜石交流



14日(金)～15日(土)の二日間、大館市の子どもサミットの委員である三浦璃音さんが、サミットメンバーとともに釜石市を訪問しました。訪問では「かまいし絆会議」の小中学生メンバーと、それぞれの市をよくするために情報交換をしました。また、「いのちをつなぐ未来館」を見学し、震災の出来事や教訓とすべきことを学ぶことができました。この釜石交流を通して璃音さんは「何事も自分事として考えなければならない。そして、震災を風化させないためにも、後世に伝える責任が私たちにはある」という感想を話してくれました。

まさしくチーム東中!ありがとうございました!

21日(金)の災害級の大雪には、保護者、地域の皆様も大変だったことと思われます。学校も除雪が入らず、通勤時には職員の車が校地内に入れない状態でした。最初は職員で除雪に当たっていましたが、それを見ていた生徒達が、率先して除雪を手伝ってくれました。東中ボランティアや落ち葉拾いボランティア、子どもハローワークで身に付けたボランティア精神が発揮された一面でした!ありがとうございました!

